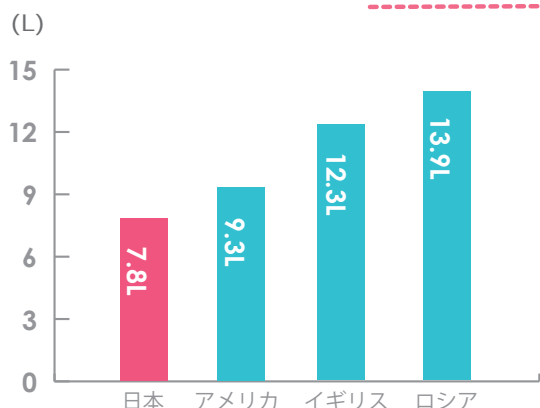


日本の飲酒状況

日本人の飲酒量は!?



▲一人あたりの年間アルコール摂取量 (L)

日本の飲酒量は他国と比較して、少ない状況です。しかし、飲酒量が多い人も依然として存在するため、健康日本21(第二次)では、アルコール摂取量を男性で40g/日、女性で20g/日以下に抑えることを推奨し、政府はこの基準値を超える量を摂取する人の割合を減らすと共に、未成年の飲酒と妊娠中の飲酒をなくすことを目標としています。

出典: Global status report on alcohol and health (WHO 2011), http://www.who.int/substance_abuse/publications/global_alcohol_report/msbgsruprofiles.pdf

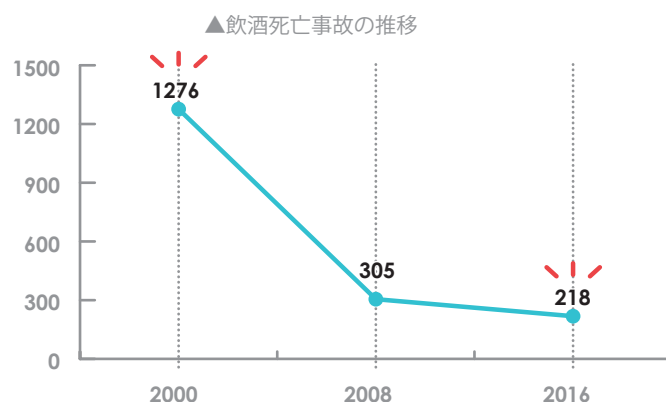
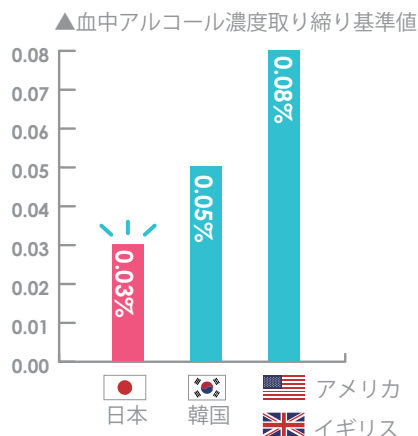
未成年飲酒の防止

「STOP!未成年者飲酒」プロジェクトは、ビール会社からなるビール酒造組合が中心となり、未成年者の飲酒を防止することを目的とし、2005年から始まった活動です。アルコール飲料のテレビCM、広告には、必ず「STOP!未成年者飲酒」マークを表示することを義務付けるとともに、アルコール飲料製造メーカー、コンビニエンスストア、量販店、小売店、さらに中学・高校に対しても、未成年者飲酒防止を伝える活動を行っています。



飲酒運転による死亡事故数は減少している!!

飲酒運転事故の件数は、近年のピークであった平成12年と比べると複数回にわたる厳罰化の効果などもあり、減少しています。例えば、日本の飲酒運転の取り締り基準値(血中アルコール濃度)は0.03%であり、他国と比べても低い値に設定されています。



出典:警察庁交通局: 2016年交通事故数